

卒業認定の方針(ディプロマ・ポリシー)

1. 養成する人材像

多様な価値観と広い視野を持ち、人間性と創造性に富み、基礎工学及び専門知識・技術を有機的に統合したものづくりやシステムづくりに強い実践的技術者

2. 達成すべき学習成果

準学士課程の学生は、下記の普遍的に有用性を持つ能力及び専門分野に固有の知識・技術を学修成果として達成するものとします。

(A) 知識を統合し多面的に問題を解決する構想力を身につける。

(B) 幅広い教養と技術者・研究者としての倫理を身につける。

(C) ○○の基礎としての数学など自然科学の基礎学力を身につける。

○○：機械工学（M）、電気電子工学（E）、情報工学（I）、化学及び生物（B）

(D) 専門分野の知識と情報技術を身につける。

(E) ものづくりに関する幅広い対応能力を身につける。

(F) 論理的表現力と外国語によるコミュニケーションの基礎能力を身につける。

(G) ○○分野を主とした幅広い知識と技術を活用して、実験・実習による実践力を身につける。

○○：機械工学（M）、電気電子工学（E）、情報工学（I）、化学及び生物（B）

3. 卒業認定

準学士課程は、養成する人材像を踏まえた学修成果を達成した上で、卒業までに一般科目、共通専門科目及びコース毎の専門科目を修得し、学則に定めた所定の要件を満たした学生に卒業を認定します。